



# 旬の風 227号 (2021年3月)

3月 だんだんと寒さも緩み、もうすぐ春の到来です。

春の訪れに胸を躍らせる一方、新型コロナウイルス感染拡大での一回目の緊急事態宣言から間もなく一年が経つというのにまだまだ、収束の見通しもつかないままの不安含みの春です。

この原稿がお手元に届くころには、かすかにけれど確かに光が見えているといいのですが・・・。

さて、旬は移転して二カ月が経過し、新しい厨房にも慣れ大分スムーズに作業が出来るようになりました。

コロナに振り回された一年でしたが、私たちメンバーは今できることを自ら考え、話し合い行動し、乗り越えてきました。

このまま順調に新年度にバトンタッチが出来るよう

今年度残りの一カ月を気を引き締めお弁当作りに励みたいと思います。

( K . A )



～ 今月のメニュー担当より ～

3月に入ると雛まつり、啓蟄、春分に何とはなしに心がおどります。

3日は、雛まつりメニューとしてちらし寿司を入れています。

年に一度のメニューです。

春の訪れを知らせる筍や山菜の料理の名も入れたいところですが、今年はいつ出回るのか分からず…。諦めました。

でも、市場に出るようになれば、デポー浦和で販売している

旬のお惣菜に若竹煮、たらの芽やこごみの天ぷら

としてお出しできるかもしれません。

楽しみにお待ち下さい。

